

優しさのおもてなしを

# ホスピカインド

vol. 70  
2020 SPRING

ホスピカインドとはhospitality(親切なもてなし)とkind(優しさ)の2つの単語を合成した造語です。翔仁会の願いがこめられています。  
この情報紙は輪厚三愛病院の機関紙です。

## 夢の扉 一寸先は闇

### 病院紹介

- ◆栄養科のご紹介
- ◆事務部門の紹介
- ◆医療相談室の紹介
- ◆リハビリテーション 理学療法士とは  
研修会参加のお知らせ

翔仁会グループ  
経営(診療)理念  
**『夢』**

すべての利用者様に医療・福祉を介して  
「夢」を実現する。  
(「夢」とは心が満たされることである。)

### wx 輪厚三愛病院 基本方針

私たちは患者様とご家族様に、『夢』を提供します。  
患者様とご家族様の笑顔が私たちの『夢』です。

- 1 私たちは、利用者様の尊厳と権利を重んじ、常に謙虚な気持ちで接します。
- 2 私たちは、プライマリーケアの精神を尊守し、実践します。
- 3 私たちは、プロとしての自覚をもち、質の高いサービスを提供します。
- 4 私たちは、常に最新の知識を学習し、自己研鑽の努力を怠りません。
- 5 私たちは、\*EBMに基づき、インフォームドコンセントに努めます。
- 6 私たちは、よい職場環境を構築し、チーム医療を円滑におこないます。

\*EBM (Evidence Based Medicine) 実証に基づいた医療

## 一寸先は闇

現在この原稿を書き始めたのが2020年3月30日。大変残念なことに志村けんさんが新型コロナウィルスによる感染が原因で、お亡くなりになりました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。又、先日は東京オリンピック・パラリンピックの約1年の延期が決定いたしました。この時期は、オリンピック・パラリンピックの開催をどうするこうすると右往左往しているころに、東京の人々が花見など平常に生活している姿に対し世界の世論が大きな非難を日本に向けていました。翌週になると、今まで報道において落ち着いていた東京がニューヨークの様になってしまうリスクがあるとの事で、「都市封鎖」、「ロックダウン」といった言葉が飛び交っています。

まさしく「一寸先は闇。」

北海道内においてもコロナウィルス感染者の治療に最前線で戦っていらっしゃる医師・看護師等の医療関係者に対して、誹謗中傷や差別的な偏見があるようです。同じ医療関係者として、悲しい気持ちでいっぱいです。この広報誌が皆様のお手元に届くころ、今回の新型コロナウィルスが収束に向かっていることを祈るばかりです。

ただし、一度院内感染を起こしてしまいますと患者様や職員への生命の危険に直結してきます。病院としては祈るばかりではいられません。まずは、建物内に新型コロナウィルスを持ち込まない対応・対策。持ち込まれていたとしてもリスクの高い場所への高頻度消毒。ウイルスに暴露されない対応・対策。といった事をできる限り行っています。

現在、新型コロナ対策を実行することが、生命を守る上で第1優先と考えております。当院入院および外来等利用されていらっしゃる関係者の皆様に対しまして、期間はいつまでと現状でお伝え出来ませんが、今後もご迷惑をおかけするとは思いますがご理解いただきますようよろしくお願ひいたします。又、私たちと同様、守らなければならない患者様や入居者様のいらっしゃる同業の皆様に対し、エールを送らせていただきます。

事務長  
菅井和巳





## 栄養科の紹介

### 栄養科の役割

栄養科では、入院患者様の症状や栄養状態に合わせた食事を提供する事で、疾病的早期回復・合併症の予防を図り、診療部門の1つとして栄養面からサポートしています。また、必要に応じて患者様の個別栄養指導や、チーム医療活動など他職種との連携により、患者様の栄養管理に取り組んでいます。

### 食事の提供

#### 【安全でおいしい食事を提供】

栄養科の理念の1つとして掲げ、治療の一環として各入院患者様の栄養状態を把握し、その方に必要な栄養量に基づき食べられる量や個々の症状と嚥下機能に合わせて調理形態(ひと口大、荒きざみ、きざみ、きざみとろみ、ミキサーなど)、味付け(塩分制限など)、治療に必要な栄養素の制限(脂肪制限やタンパク制限など)に対応したお食事を提供しています。



肉や魚、卵などの嗜好による禁止食やアレルギーにも出来るだけ対応しており、その他食事摂取量が低下している患者様には、通常の食事に栄養補助食品やおやつなど嗜好に合わせて付加するなど、出来る限り個別対応を行っています。

栄養面を考慮するのはもちろんのことですが、それだけでなく入院生活の中で食事を楽しみにしていただけるように、月に一度お弁当での食事提供・季節ごとの行事食や旬の食材を積極的に取り入れた季節感のある食事の提供を心掛けています。

定期的な委員会の開催や嗜好調査を実施し、その結果をもとに”満足して食べて頂ける食事の提供”を調理担当者とともに試行錯誤しております。

当院では糖尿病や心臓食などの特別食も提供しており、いろいろと制限が多い中で安心して食べて頂けるように管理栄養士が管理した食事を提供しています。厨房内の衛生管理の一環として、定期的に厨房内の拭き取り検査を行い、細菌の状態を調べ常に清潔を保つように努力しています。



## 事務部門の紹介

当病院の事務部門の中で、今回は医事課についてご紹介させていただこうと思います。

### 医事課とは

医業に関する請求事務を扱う部署で病院に来院した方へ、最初に対応するのが医事課の職員です。

おもな業務内容は、①窓口業務と②診療報酬の請求業務（レセプト業務）とがあります。

### 窓口業務

来院された患者様の受付業務（保険証を確認し、カルテを作成など）と、診療後の会計業務があります。

病院の印象は、この窓口業務で決まることもあります。病院の顔ともいいくべき大切な役割をなっています。

患者様のお顔とお名前を覚え、声掛けなどを適切に行うことが求められます。

### レセプト業務

私達が使用している健康保険証を元にその診察料を、患者様本人だけでなく、健康保険組合等の保険者に請求する業務です。

こちらも、病院の収入を得るためにかかせない大切な業務です。

（月末、月初に業務が集中し、時には休日返上し、作業を行うこともあります。）

●その他、健康診断や予防接種・保険に関することでわからないことがありますら、お気軽にご相談してください。

以上の業務を当病院では、4名のスタッフで対応しております。

これからも患者様や御家族様に好印象を持っていただけるよう、日々がんばります！！





## 医療相談室紹介

「相談すれば何かに繋がる」と思って頂けるを信念に・・

医療相談室では、入院・外来を問わず、患者様の療養生活に伴う様々な問題や心配事のご相談に応じています。

相談員は医療チームの一員として、医師・看護師等の院内スタッフはもとより、地域の関連機関とも連携をとりながら、患者様やご家族の方々をサポートいたします。

医療相談室には3名の医療ソーシャルワーカー(MSW)があり、以下の相談に対応しております。お気軽にご相談ください。

- 各種社会福祉制度の利用法  
(障害手帳、障害年金、  
介護保険、etc.)
- 退院後の心配
- 経済的な心配
- 療養生活の問題や不安など



## リハビリテーション ～理学療法士とは～

理学療法とは"病気"や"けが"や"高齢"などによって寝返る、起き上がる、座る、立ち上がる、歩くなどの運動機能が低下した状態にある人々や運動機能低下のおそれのある方々に対して、治療的体操や運動、温熱・電気などの物理的手段を用いて行われる治療法です。

理学療法の直接的な目的は運動機能の回復ですが、日常生活活動の改善を図り、最終的には生活の質の向上をめざします。本院では高齢者の患者様が多いため病気や障がいがあっても住み慣れた街で、自分らしく暮らしたいという思いを大切にして理学療法を行います。

また、運動・動作の専門性を生かし、福祉用具の適用相談、住宅改修相談や併設の老人保健施設と連携しリハビリテーションの充実・強化を図っていきます。



### 本院PTのアピールポイント

#### ●回復期・維持期どちらにも対応！

回復が期待できる回復期では能力が最大限に回復することを目指し、運動療法を立案し提供していきます。また、実用的な日常生活における活動の実現を目的に、機能回復訓練だけでなくトイレ動作や階段昇降などの日常生活訓練などをを行い、可能な限り家庭復帰や社会復帰を目指します。

回復が維持に達した維持期では、回復した機能と能力を維持していくことを目的に運動療法をすすめていきます。



#### ●地域支援活動にも参加！

障害の発生は予防することが大切であり、住み慣れた地域でいきいきと生活が送られるよう健康教室や地域の健康行事にも積極的に参加しています。リハビリテーションの立場から、ライフステージに合わせた運動療法を地域の方々に提供し日常生活を支えます。

#### ●良質なリハビリを提供！

自らの専門性を高め、良質なサービスを提供する臨床能力を備えるため自己研鑽に取り組んでいます。

認知症ケア指導管理士、NST専門療法士の資格を取得したスタッフが在籍しています。

# 研修会参加のお知らせ(令和1年10月～令和2年3月)

内 容	所 属	人 数
米子急病センター視察	理事長	1
医療安全に関するワークショップの参加	医局	1
2019年度介護職員等のたん吸引等実地研修 指導者講習会	看護部長	1
認定看護管理者フォローアップ研修	看護部長	1
第2回医療安全交流会	看護部	1
超高齢社会における医療・介護の連携	看護部	2
認知症対応力向上研修	看護部	1
摂食・嚥下障害の原因や摂食・嚥下に関わる器官のポイントやプロセス	看護部	1
転倒予防歩行分析研修会	看護部	1
変形性膝関節症と腰痛症に対する評価と治療の基礎	リハビリ科	2
今日からできる不良姿勢に対するアプローチ	リハビリ科	1
アクティビティインストラクター資格認定セミナー	リハビリ科	1
高齢者リハビリテーションに必要な呼吸器の評価と介入	リハビリ科	1
2019年度クリニカルクラークシップ研修会	リハビリ科	1
身体障害領域研修会	リハビリ科	1
呼吸のわかりませんをマンガとアウ値で解決するセミナー	リハビリ科	1
痙攣・感覚障害・注意障害に対するリハビリテーション	リハビリ科	1
健康保険実務研修会	医事課	1
2019年度介護保険施設等集団指導	医事課	1
保険医療医師研修会	医事課	1
医療安全に関するワークショップの参加	放射線科	1
第29回 医療薬学会年会	薬剤科	1
LCMセミナー	総務課	1

## 臨床における倫理に関する方針

基本的人権はもとより、当院の「基本理念」「基本方針」「職業倫理規程」「個人情報保護規程」等に基づき、すべての職員が臨床におけるさまざまな問題に対応し、患者様にとってもっとも望ましい医療を適切かつ十分に提供することを目的として、臨床に関する方針を次のとおり定めます。

### 1. 患者様の人権を守ります。

- 1) インフォームド・コンセントを徹底します。
- 2) 患者様の立場に立ち、良好な信頼関係を築きます。
- 3) 患者様の個人情報やプライバシーを保護し、守秘義務を遵守します。

### 2. 患者様・ご家族様の自己決定権を尊重します。

- 1) 檢査、治療方針等の選択に当たっては、患者様・ご家族様の意思を尊重します。

### 3. 患者様の個人の信条、価値観に十分配慮し生命倫理に関する法令、ガイドラインを遵守します。

- 1) 身体抑制に関しては当院のマニュアル、基準に従い慎重に対応します。
- 2) 終末期医療についてはご家族様の意見も十分配慮しながらガイドライン・法令を遵守し対応します。(厚労省・日本医師会ガイドラインに準じる。)

### 4. 診療上、倫理的な問題が生じた場合は、倫理委員会で審議を行い方針を決定します。

## 患者様の権利

当院は、患者様の権利を尊重し、信頼関係に基づいた良質な医療を提供することをめざして「患者様の権利」を宣言します。

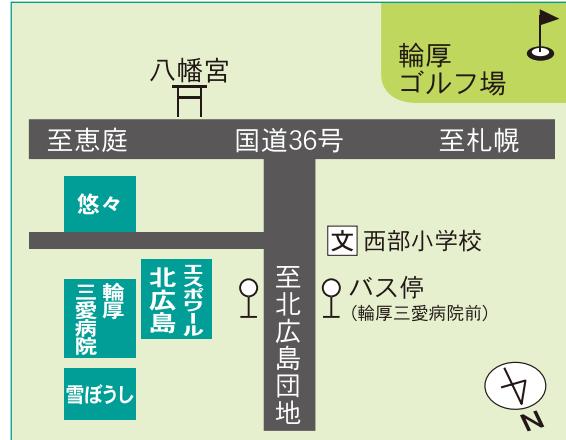
1. 平等に適切な治療を受ける権利があります。
2. 診療内容の十分な説明を受け、治療を受けることを承諾するかあるいは拒否する権利があります。
3. 診療記録の開示を求める権利があります。
4. 個人情報や医療情報の秘密を保持される権利があります。
5. 文化的背景や価値観と同じく、個人の尊厳及びプライバシーを常に尊重される権利があります。



## 紹介と案内図

### 翔仁会

輪厚三愛病院 TEL(011)377-3911  
介護老人保健施設エスパワール北広島 TEL(011)376-3911  
居宅支援相談センター「きぼう」 TEL(011)376-3911  
北広島市にし高齢者支援センター TEL(011)370-3922  
グループホーム「雪ぼうし」 TEL(011)377-3914  
介護付有料老人ホーム「悠々」 TEL(011)377-1101



## 外 来

医師	消化器科	対馬 伸泰	村上 研
		寺本 順子	沼田 隆明
整形外科		安念 俊二	(金曜は午前のみ)
呼吸器科		木下 淳	
皮膚科		松坂 英信	(月/火午後/木/金午前)
循環器内科		斎藤 泰史	(金曜日午前のみ)

診察時間／午前 9:00～12:00  
午後 1:00～5:00  
土曜・日曜・祝日休診

## 歯 科

医師 対馬眞智子 田外 智洋  
診察時間／午前 9:00～12:00  
午後 1:00～5:00  
土曜・日曜・祝日休診

リニューアルしました！  
翔仁会ホームページ

<http://www.shojinkai.or.jp>

# 院長ホットファックス 011-377-7790

院長へ直通のファックスダイヤルです！何かお気付きの点がございましたらお気軽にご利用くださいませ。